



3月 園だより

あおぞら保育所 2024.3.6 大石

すっきりしない天気が続き、子どもたちもなかなか園庭や公園で遊べませんが、少しずつ暖かくなり春はそこまで来ているように感じます。昨今の今頃は、未満児クラスを中心に感性性胃腸炎に罹患する子どもが増え、保育所も感染対策に追われていましたが、今年は今のところ子ども達が体調を崩すこともなく、毎日元気に登所しています。

今月は各クラス、一人ひとりの子どもに合わせて進級に向けての活動を取り入れながら、様々な行事に参加をさせていきたいと思っています。

子ども達の元気と笑顔が、私たち職員のパワーになります。1年間、さまざまなご理解とご協力をありがとうございました。 池内

！！窒息事故に気を付けましょう！！

毎回の食事はもちろんのこと、お菓子や果物など、子どもに食べ物を与えるときは、以下のことを気にかけてあげることで、窒息事故を減らすことができます。

- 1 必ず、大人が見守っている中で食べさせる。
- 2 子どもの口に合った量で与える。(1回で多くの量を与えすぎない)
- 3 適切な大きさに切り、よく噛んで食べる。
- 4 小さく切る時は、なるべく縦長になるようにカットする。
- 5 食事中に驚かせない。
- 6 歩きながら、遊びながら、テレビを見ながら等、〇〇しながらモノを食べさせない。
- 7 正しく座っているか確認する。(仰向け寝などの状態で食べさせない)

ママは忙しいため、時間に追われて「早く食べて！」とばかりに、次から次へと食事を子どもの口に運んでしまいたくなることもあるかと思いますが、そんなときこそ、この話を思い出して、ゆっくりと食べさせてあげてくださいね。

今回のポイント！

- ① 巨峰、ミニトマト、白玉団子など、丸くてツルツとした食べ物は小さく切って与えましょう。
- ② 泣き切った後に大きく息を吸い込んだり、驚いた時などに、食べ物が気管に入り誤嚥が発生します。食事をする時は、落ち着いて食べさせましょう。
- ③ ピーナッツのような豆類は、気管に入ると肺炎を起こし、最悪の場合、死亡するケースもあります。乾いた豆類は3歳まで食べさせないようにしましょう。

行事予定

【3月】

- 1日(金) ひなまつり・誕生会
- 16日(土) 卒園式(ぞう組)
※在園児は休みです
- 22日(金) リトミック(以上児)
- 27日(水) お別れ昼食会
- 29日(金) お別れ会
- ★5日(火)・19日(火) 体操教室<以上児>

【4月】

- 1日(月) 入所進級式
- 6日(土) 保護者説明会
クラス懇談会

【5月】

- 11日(土) 親子遠足

職員のキャリアアップ研修

11日(月) 児童虐待対応研修 (井上)



ひな祭りってどんな行事？

ひな祭りとは、3月3日の桃の節句のことで、女の子のお祝いをする日。女の子の健やかな成長や幸せを祈って、お祝いをします。

雛人形は、子どもたちの代わりに病気や事故から守ってくれるとされています。

そのため、女の子が元気で幸せになるように、お祝いの気持ちや願いを込めて飾ります。昔は、紙で雛人形を作って、病気や怪我などのよくないものを持っていってもらうように川に流す「流し雛」をしていたそうです。だんだんと雛人形が素敵なものになってきたので、今は飾ることが多いですが、昔のように「流し雛」をしてお祝いをする地域もあるそうです。

ひなあられにはこんな意味があります

- ・ピンク…生命
- ・白…雪の大地
- ・緑…木々の芽吹き



この3色のひなあられを食べることで、自然のエネルギーを得て元気で丈夫に育つとされているそうです。4色のひなあられもあって、四季を表しているという説も。いろいろな色を楽しみながら子どもさんと食べてみてください♪

